

労働紛争、就業規則、定年延長、不況時にも役立つ社労士です



私はこんなご提案をしています

社会保険労務士・・・社会保険の手続きをする仕事という印象ですか？

私は以下のようなご提案をしています。従業員のやる気を第一に、人件費の合理的な削減策、労働紛争を未然に防ぐ対策、企業内パソコントラブル対策など、従業員と企業をトラブルから守る社労士です。

○長く眠ったままの危険な就業規則の見直し

解雇無効で1350万円の支払い！古くなった就業規則で会社が窮地に立たされます！

- ・ 退職金は払わないのに「退職金規程」ありませんか？
- ・ 「毎年一回」「昇給」という文字がありませんか？
- ・ 「情報漏洩」「ライセンス違反」・・・実は就業規則でも対策すべき項目です！
- ・ 「社員(従業員)区分」の記載がない状態でパート従業員を多く雇っていませんか？

○「節税」ならぬ「節社会保険料」

「節税」はするのに「社会保険料の節約」を考えないのはもったいない！

- ・ 従業員の昇給、ちょっとしたコツ。
- ・ パート従業員は社会保険に入れなくてすむ労働時間にできると節約効果あり。
- ・ 社長と社長の奥様の年金、全額もらえる年齢になっても何もしない・・・もったいないです！
- ・ 60歳を過ぎた従業員を「そのまま」の給料で雇用している・・・もったいないです！
- ・ 残業代支払いが多い・・・変形労働時間の導入は検討されましたか？

○企業を守る労務管理、労務リスク対策

ある日突然、監督署や労働組合から通知が！その時、会社は・・・

- ・ 個別労働紛争相談が100万件を超える時代、従業員は会社の弱点を探しているかも・・・。
- ・ 監督署、ハローワーク、年金事務所・・・役所との折衝は専門家へ。
- ・ 「タイムカードだけで労働時間管理」は万全ではない時代です！
- ・ 解雇は「出来ない」？・・・問題社員を雇い続けることと、どちらが企業にとって良いですか？

お気軽にご相談ください



労働問題、年金、ITに強い社労士
本間社労士事務所

〒410-0305 沼津市鳥谷525-9

ホームページ：<http://www.honma-sr.com>

電話：055-960-9702

メール：info@honma-sr.com

FAX：055-960-9802